

令和元年度事業報告書

特定非営利活動法人ロジカ・アカデミー

I 事業期間

令和元年9月1日～令和2年8月31日

II 事業の成果

法人が目指す、「安定した生活基盤を確保し、自由に羽ばたいていけるような枠組み創り」をより明確にするため「生きる力を育むプログラミング教育」というテーマを掲げ、プログラミング教育を通して、技術の向上だけでなく「貫く力」「耐え抜く力」「考え抜く力」「伝える力」を子どもたちが育める教育を行うというビジョンを設定した。テーマとして明確にしたことで、提供するカリキュラムや授業運営の質をさらに高めることができた。下半期は、新型コロナウイルス感染症拡大により、小学校等教育現場との連携やスクール運営が多大な影響を受けた。これまで積み重ねてきた経験により、一部の事業はオンラインにて継続することができ、不測の事態の中でも成果を見ることができた。オンライン教育のニーズは高まると想定されるので、これらの事業を継続していきたい。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) (内 容)

情報処理技術教育事業

子供たちや若者たちへのプログラミング教育をメインに、スクール運営や出張プログラミング授業の実施、講師派遣を行った。

- ①プログラミングスクールの運営
- ②教育セミナーおよびプログラミング無料体験イベントの実施
- ③池田市立小学校への出張プログラミング授業
- ④保育施設、学童施設等への出張プログラミング授業
- ⑤就労移行支援事業所のプログラミング学習サポート
- ⑥企業新入社員研修への講師派遣
- ⑦その他イベント等への講師派遣

子供たちがより有用なIT人材として活躍できるよう、さまざまな取り組みを行った。直営校では、プレゼンテーション力を磨くレッスンを新たにカリキュラムに取り入れた。出張授業では、出張先の教育施設の意向に沿いつつも「プログラミングを楽しむ」「伝える力を育む」ことができる授業を提供できるよう、カリキュラム等の質の向上に努めた。さらに、保護者をはじめ大人たちもプログラミング教育への知識を深め、学校・家庭・民間で協力して子どもたちの学びを支援するために何ができるか、セミナーを通して共に考える機会を提供した。

(実施場所)

大阪府池田市、大阪市、京都府京都市、兵庫県神戸市、他周辺地域
(一部はオンラインにて実施)

(実施日時)

通年

(事業の対象者)

- ①池田市内2校、京都市内1校の在校生 のべ約90人
- ②池田市、大阪市、周辺地域在住の子供と保護者 のべ約200人
- ③池田市立小学校児童 2019年度全小学4年生 896人
2020年度池田小学校1年生 128人
- ④出張先保育施設の全年長児 のべ約420名
出張先学童施設など利用児童 のべ約80名
- ⑤提携先就労移行支援事業所の利用者 のべ約120人
- ⑥派遣先企業の2020年度新入社員 68人
- ⑦派遣先イベントの参加者 のべ約30人

(収 入)

17,695,807円

(支 出)

11,796,852円

IV 社員総会の開催状況

第1回通常(臨時)総会
(日 時) 令和元年10月21日 13時から
(場 所) 法人事務所
(社員総数) 28名
(出席者数) 28名
(内 容) 第1号議案 事業報告及び決算承認の件
審議の結果、満場一致で承認可決

第2回通常(臨時)総会
(日 時) 令和2年6月16日 13時から
(場 所) 法人事務所
(社員総数) 26名
(出席者数) 26名
(内 容) 第1号議案 定款変更の件
審議の結果、満場一致で承認可決
第2号議案 役員変更の件
審議の結果、満場一致で承認可決

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会 令和元年11月8日
(内 容) 第1号議案 借入金の件
審議の結果、満場一致で承認可決
借入金 金 5,000,000 円

第2回理事会 令和二年7月5日
(内 容) 第1号議案 理事長・副理事長の選定について
審議の結果、全員一致で選定、被選定者は就任を承諾
理事長 草場 創
副理事長 沖田 耕市